

平成26年度賛助会員 平成26年2月～7月入金分 ご協力ありがとうございます。

賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助
宮崎 照子 様	2口	鈴木 信夫 様	1口	北の杜SE 様	2口	(株)伊藤楽器 様	法人2口
松永 恒文 様	1口	森 一 様	1口	芹澤 昭仁 様	2口	田中 智恵子 様	1口
清水 玲子 様	2口	久住 三枝子 様	1口	宮崎 正 様	2口	柿本 譲 様	1口
丸林 美千代 様	2口	江面 行子 様	1口	宮田 輝代 様	1口	森川 清 様	2口
村上 忍 様	2口	我孫子SE有志 様	1口	榎本 弘子 様	1口	金子 多鶴子 様	1口
岡村 道枝 様	20口	泉本 寿一 様	1口	青山 章子 様	1口	成島 弘 様	4口
(株)サカヅキ 様	法人2口	佐々木 景子 様	1口	根本 正利 様	1口	(株)上野楽器 様	法人1口
高橋 昭五 様	20口	三原田 とよこ 様	1口	永瀬 美都子 様	1口		

アラカルト ただいま交流中です 《音楽仲間アンサンブルベルタ》

大阪・天王寺に最近誕生した日本一の高層ビル“あべのハルカス”のすぐ近くにある阿倍野市民学習センターの講堂で、去る4月13日、“音楽仲間アンサンブルベルタ”の第7回定期演奏会が催された。

当団の指導者若山正光先生は私と数十年来の職場の仲間でお互いに志が同じである。昨年より時々Vnを持って練習に参加させて頂いている。

当団は平成12年、当センターが開いたアンサンブル講座に参加した受講生を中心に地元の渡辺楽器店の熱心なサポートと若山先生の優れた指導力で当初の10名程度から現在30名の楽団に成長している。“楽器の種類が多いのが特色”と言われるほど色々だが、管楽器が中心。以前はVnもいたそうだが、現在は空白。少し残念。

当日は午前中リハーサル、午後2時より本番。皆それぞれの音を聞き合う指示が徹底しており、管楽器の音もうるさくない。私のVnの音もよく聞き取れ、周囲も聞いているようで気分がよい。

午後2時より本番。第1部と3部は全体合奏。クラシックとポップスを10曲、演歌を1曲演奏。

第2部は小アンサンブル。Sax、Fl、Cl、金管、ナツメロ（Ac伴奏でお客様との合唱）の5パートに分かれ、各々が1～2曲ずつ演奏。この企画は今回より始めたようだが、全体合奏には見られない固さも見られ、各々の長所短所も見え隠れするので、次回からはもっと練習に熱が入りそうだ。

特に場内でウケたのはシニア女性（？失礼）によるTp・Trb・ユーホニュームのブラスアンサンブル。司会も面白く、会場内爆笑につつまれた。来場者は180名と満席。次回からは更に盛り上がるように思えた。

終わって打上げは天王寺のビアホール。生ビールが格別うまかった。私と当楽団はただいま交流中だが、将来全シ連への仲間入りを願っている。（岡村 記）



♫ 編集後記 ♫

「名月や池をめぐりて夜もすがら」（芭蕉）…名月と共に待望の芸術の秋がやってきました。みなさんには灼熱のひと夏をお元気で乗り越え、充実のシニアライフをお過ごしのことでしょう。今号の「ひびきあい」もみなさんのご協力で内容豊かにお届けすることができました。ありがとうございました。次号（27年1月1日号）から「みんなの広場」コーナーを設け、加盟団体団員の誰でも何でも（匿名でも）発言し、意見交換ができるようにします。是非進んで投稿をお願いします。

さて、連盟の仕事でハワイまで行かせてもらいましたが、海を隔てて初対面の方々が必ず事前に全シ連のホームページ（日本語版/英語版）をご覧になっていることに今更ながら驚きました。お蔭で初めて会った人たちからも信用され、話がスムーズに進みました。インターネット時代の広報というものを改めて認識させられます。「ひびきあい」のような印刷媒体も情報の共有に不可欠ですが、それにも増して電子媒体として全シ連公式サイトは重要です。みなさんには毎月1回の頻度でよいので、ぜひ「全日本シニアアンサンブル連盟」を検索してみてください。さらには、そのプラットフォームを活用してみなさんの声を積極的にお届けください。

投稿はinfo@npso-se.org <mailto:info@npso-se.org> へのメールでいつでも可能です。（広報委員長・萩原充行）